

ウガンダのムベンデ県にてレモングラスの栽培拡大と環境教育による環境保全事業

Po Box 71883 Clock Tower, Kampala
電話: +256 703 515225
E-mail: sorakd@gmail.com
https://www.facebook.com/Sorak-Development-Agency-314375665249241/

ひろげる助成

1年目

実践



啓者にレモングラス栽培を指導する様子

環境保全教育や
対話会議の参加人数 **5,760人**

レモングラス栽培拡大 **20エーカー**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する
達成度 **40%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

渇水期による植付けの遅れ、干上がりによる農家のやる気の低下。エッセンシャルオイル市場の減少。生計を求め住人の湿地侵入。

■ 工夫した点

農家へ雨季(8-11月)の植付けを助言。エッセンシャルオイルの市場調査。湿地侵入への地域の指導者による法施行と監視強化。



課題

2011年以降の連続的な干ばつ、また貧困で生活に困窮している人々が耕作地を求め、森林伐採、湿地帯へ侵入するなど、人々の手による環境破壊が進んでいる。

目標

ウガンダのムベンデ県とチェゲグワ県にて、不毛な土地におけるレモングラス栽培と女性、青少年、子どもを対象とした環境教育を通して環境保全が促進される。

活動内容と成果

- ① 学校での環境教育、女性・青少年を対象にした環境保全・レモングラス栽培トレーニング。
- ② 地方政府にする環境保全に関する政策や意思決定への働きかけ。

③ レモングラスの栽培の拡大。



地域の指導者と環境保全について話し合い

今後の展望

レモングラスエッセンシャルオイルの製造を拡大すること。女性、青少年、子どもの環境保護・保全の意識が向上し、植林、湿地帯や森の保護を実施すること。環境保全に関わる関係者、団体との協力関係を拡大すること。